

# オール行田でエコタウン

## みんなで創るエコタウン 防犯灯をLEDに切り替えます

自治会による安心安全なまちづくり、省エネ活動を紹介し

夜間の犯罪抑止策として地域に設置されている防犯灯。これらは、市民の皆さんを犯罪の魔の手から守るために、地元自治会が設置し、管理しています。

本市の自治会では、毎夜点灯している防犯灯に着目し、身近なところから始める省エネ活動の一環として、市と協働により平成23年度から平成26年度までの4年間に、市内全ての防犯灯(約6,000灯)をLEDタイプへ交換する事業を進めています。

これまでの3年間の取り組みにより、4,859灯(約80パーセント)の防犯灯をLEDタイプに交換しました。今年は事業の最終年度であり、平成27年3月末までに全ての防犯灯がLEDタイプとなります。

今後も、市と自治会の協働により、安心安全なまちづくりや省エネ活動を進めていきます。

※防犯灯は、地元自治会において設置場所を検討・決定しています。防犯灯の新規設置を希望する方は、地元自治会の役員または地域づくり支援課までご相談ください。なお、設置できないケースもありますので、ご了承ください。

### LEDのいいところ

LEDタイプの防犯灯は従来の蛍光灯タイプよりも長寿命。しかも、ランプを交換するメンテナンスの手間を軽減することができます。また、消費電力が少ないことから電気料金の削減にもつながります。LEDタイプに交換した地区の方からは「まちが明るくなった」との声も届いています。

▶問い合わせ 同課自治振興担当(内線251)

## 長善沼メガソーラー事業の施設名称、着工時期が決定しました

平成25年1月の基本協定の締結以降、これまで「長善沼メガソーラー事業」として着工に向けた調整を進めてきました。このたび、施設の正式名称や工事の着工時期が決定しましたので、お知らせします。

- ▶施設名称 行田ソーラーウェイ 太陽光発電所
- ▶場所 荒木地区長善沼(市有地)
- ▶設置・運営事業者 行田ソーラーウェイ合同会社
- ▶開発業務受託者 JAG国際エナジー株式会社、国際航業株式会社
- ▶発電出力 約2.4メガワット
- ▶工事着工期日 7月14日(月)(予定)
- ▶工事完了期日 平成27年3月末(予定)
- ▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530



## 不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。登録品は無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いしています。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

### さしあげます

- ▷学習机 ▷足漕ぎ運動器具 ▷平ボード(キャスター付き)
- ▷ベビーラック

### ゆずってください

- ▷大人用自転車 ▷ダイニングセット ▷石油ストーブ ▷衣類乾燥機 ▷エアコン ▷アップライトピアノ ▷会議用テーブル ▷犬小屋 ▷大人用自転車(折り畳み式) ▷犬用ケージ ▷DVDレコーダー ▷冷風機 ▷扇風機 ▷チャイルドシート ▷ベビーカー ▷ソファベッド ▷キャビネット(鍵付き) ▷ちゃぶ台 ▷こね鉢 ▷タンス(小) ▷食器棚(小)

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530 FAX 553-0792

## 夏のエコライフDAYに ご参加ください

「一日環境によいことをする日」を決めて、チェックシートを基に、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を送る「エコライフDAY」。

市では、参加する自治会、団体、企業を募集しています。「エコライフDAY」に参加して、今のライフスタイルを見直してみませんか。

▼対象 参加者3人以上の自治会、団体、企業

▼その他 個人での参加は、環境課または各公民館で配布しているチェックシートに記入してください。また、行田環境市民フォーラムの協力により回収ボックス

を各公民館に設置していますので、ご利用ください。

▼申し込み・問い合わせ 7月31日(木)まで  
同課環境政策担当 ☎556-9530

## 夏の節電のお願い

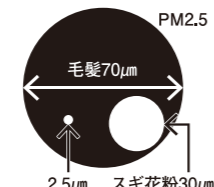
今年の夏は、節電の効果により、東京電力(株)管内において電気を安定供給できる見通しです。体調管理に気を付けながら、無理のない範囲で節電のご協力をお願いいたします。

【家庭でできる節電対策メニュー】  
・エアコンの温度は28℃を目安に設定しましょう。  
・使用していない照明を消しましょう。

## PM2.5の注意ください

・長時間使用しない電気製品のプラグをコンセントから抜きましょう。  
▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

PM2.5とは、大気中に浮遊する粒子状物質のうち、粒径が2.5マイクロメートル(1マイクロメートルは千分の1ミリメートル)以下のものを指します。肉眼では見ることのできない非常に小さな粒子で、呼吸とともに肺の深部に到達して健康に悪影響を及ぼすことが懸念されています。



中国の大気汚染問題に伴いPM2.5への関心が高まっているなか、国ではこの対応として暫定の指針(日平均値70マイクログラム/立方メートル)を決定しました。また、埼玉県では、この指針の値を超える恐れのある無について、一日3回(午前8時、午後0時30分、午後5時30分)県のホームページで情報を公開している他、市では、埼玉県がこの指針の値を超える恐れがあると判断した場合、防災行政無線による注意喚起の放送を行います。

【国の暫定指針値を超えた場合】  
・不要不急の外出をできるだけ控えましょう。  
・屋外での長時間の激しい運動をできるだけ減らしましょう。

## 農薬の取り扱いの注意ください

農薬を使用する際は次の点に注意し、適正に使用しましょう。  
・ラベルや袋に表示された使用方法や注意事項を厳守し、他の作物への飛散に十分注意してください。  
・散布量は最低限にするようにし、できるだけ剪定や捕殺など農薬以外の防除方法を検討しましょう。  
・やむを得ず農薬を散布するときは、事前に周辺住民や施設利用者などに周知するとともに、風向きなどに十分注意して事故防止に努めてください。

・使用期限が切れた農薬を廃棄するときには、専門業者に処理を委託するなど、各自責任を持って処分してください。

▼問い合わせ 農業課農薬物対策担当 ☎048-330-3633、県農産物安全課農薬・植物防疫担当 ☎048-830-1405 または農政課農政担当(内線308)

## 7月の軽トラ朝市は 夏の味覚大集合

- ▶日時 7月20日(日)午前8時～11時
- ▶場所 産業文化会館南側芝生広場
- ▶内容 麦茶のサービス、ゆでとうもろこしの無料配布(小学生以下限定)、古代米カレーの試食、巨大トラクターの展示、「収穫体験ツアー」の受け付けなど

### 収穫体験ツアー

- ▶日時 8月17日(日)午前10時～午後1時
- ▶集合場所 産業文化会館南側芝生広場
- ▶内容 軽トラ朝市に出店している2軒の農家の畑で野菜や果物の収穫を体験したり、見頃を迎えた田んぼアートを鑑賞したりします。  
※昼食、農産物のお土産付き
- ▶定員 25人(申し込み多数の場合は抽選)
- ▶参加費 1人500円
- ▶申し込み 7月に開催する軽トラ朝市の会場で配布する応募用紙に必要事項を記入して提出してください。※受け付けは7月20日午前8時～11時のみ
- ▶問い合わせ 行田軽トラ朝市実行委員会事務局(農政課内・内線388)